

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トーアミ
 コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 芳徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 吉川 保
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

TEL 072-876-1121

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	5,045		343		298		170	
20年3月期第1四半期	4,806	10.4	393	11.5	399	18.8	231	26.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	27.16			
20年3月期第1四半期	36.80			

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
21年3月期第1四半期	23,262		14,243		61.2	2,265.48		
20年3月期	21,429		14,138		66.0	2,248.85		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 14,243百万円 20年3月期 14,138百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円	円	円	円	円
21年3月期	15.00	15.00	15.00	15.00	30.00
21年3月期(予想)	15.00	15.00	15.00	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	11,600		740		750		420		66.80	
通期	24,400	25.9	1,280	17.2	1,300	6.6	740	7.6	117.70	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 社(社名)) 除外 社(社名))
- 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 [(注) 詳細は、2ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。]
- 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
 [(注) 詳細は、2ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。]
- 発行済株式数(普通株式)
 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 6,400,000株 20年3月期 6,400,000株
 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 112,849株 20年3月期 112,818株
 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 6,287,154株 20年3月期第1四半期 6,287,242株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっては、2ページ[定性的情報・財務諸表等] 3. 連結業績予想に関する定性的情報]をご覧ください。
- 平成20年5月14日発表の連結業績予想を修正していません。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、昨年来問題となっている米国のサブプライムローン問題を背景とした金融不安や原油を始めとする原材料価格の高騰等により企業収益の悪化が更に拡大することも予想され、企業を取り巻く経済情勢は今後も先行きが不透明な状況が続くものと思われま

す。また、当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましても、建築基準法の審査厳格化等の影響による新築住宅着工戸数の減少及びマンション需要の低迷が長引き、今後もその推移が懸念されます。

このような環境のもと、当社グループは、コスト削減、品質向上、シェア拡大に全社をあげて取り組みました結果、当第1四半期連結会計期間の経営成績につきましては、売上高は50億45百万円（前年同期比 5.0%増）、営業利益は3億43百万円（同12.7%減）、経常利益は2億98百万円（同25.3%減）、四半期純利益は1億70百万円（同26.2%減）と増収減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の総資産は、232億62百万円となり、前連結会計年度末比18億32百万円の増加となりました。主な要因としては、受取手形及び売掛金が2億20百万円、たな卸資産が15億58百万円、有形固定資産が83百万円が増加したことによります。

当第1四半期の負債の部は、90億19百万円となり、前連結会計年度比17億28百万円増加しました。主な要因としては、支払手形及び買掛金が6億80百万円、短期借入金が10億50百万円増加したことによります。

なお、当第1四半期の純資産の部は142億43百万円となり、前連結会計年度末比1億4百万円の増加となっております。これにより、自己資本比率は61.2%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益を2億97百万円、減価償却費1億17百万円を計上しましたが、売上債権の増加及び仕入債務の増加を大幅に上回るたな卸資産の増加により、10億11百万円の支出となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、主に有形固定資産の取得等により23百万円の支出となっております。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、配当金の支払はありましたが、新たな借入れにより9億70百万円の獲得となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、引き続き原油価格の高騰、急激な円高が進行し、個人消費についても物価上昇に伴い一段と冷え込みが増すものと懸念されます。

このような環境のもと、当社グループはより一層の顧客第一主義を指向し顧客からのニーズにすばやく、的確に対応することにより売上高の増加と収益の確保に邁進いたします。

なお、当第1四半期において連結業績予想の修正は行っておりません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・たな資産は、実地たな卸を行わず、継続記録による帳簿たな卸によっております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・重要な資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で所有するたな卸資産については、従来、総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ19,385千円減少しております。

（追加情報）

機械装置につきましては、従来、耐用年数を2～13年としておりましたが、当第1四半期連結会計期間より2～10年に変更しております。この変更は、法人税法の改正を契機として機械装置の経済的使用可能期間等を見直した結果、耐用年数を変更したものであります。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ8,934千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	707,481	771,203
受取手形及び売掛金	7,914,606	7,694,105
商品	89,127	77,532
製品	725,688	597,219
原材料	3,951,164	2,605,814
仕掛品	438,676	371,760
その他	210,431	182,700
貸倒引当金	11,611	12,349
流動資産合計	14,025,564	12,287,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,526,018	1,311,214
機械装置及び運搬具(純額)	1,405,169	1,408,653
土地	5,413,825	5,413,825
建設仮勘定	4,716	131,591
その他(純額)	42,819	43,925
有形固定資産合計	8,392,550	8,309,209
無形固定資産	53,546	53,563
投資その他の資産		
投資有価証券	559,346	511,340
前払年金費用	135,307	123,839
その他	113,525	159,614
貸倒引当金	17,280	15,853
投資その他の資産合計	790,898	778,941
固定資産合計	9,236,995	9,141,714
資産合計	23,262,559	21,429,702

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,924,131	3,244,056
短期借入金	3,360,000	2,310,000
未払法人税等	92,306	276,354
賞与引当金	88,745	163,181
役員賞与引当金	6,250	25,000
その他	969,864	591,263
流動負債合計	8,441,297	6,609,855
固定負債		
退職給付引当金	35,487	38,918
役員退職慰労引当金	254,110	384,320
その他	288,236	257,700
固定負債合計	577,833	680,938
負債合計	9,019,131	7,290,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	11,659,662	11,583,205
自己株式	65,237	65,212
株主資本合計	14,092,535	14,016,102
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	150,892	122,805
評価・換算差額等合計	150,892	122,805
純資産合計	14,243,427	14,138,908
負債純資産合計	23,262,559	21,429,702

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	5,045,720
売上原価	4,054,368
売上総利益	991,351
販売費及び一般管理費	647,766
営業利益	343,584
営業外収益	
受取利息	537
受取配当金	3,781
その他	6,433
営業外収益合計	10,751
営業外費用	
支払利息	7,076
為替差損	47,140
その他	1,953
営業外費用合計	56,170
経常利益	298,165
特別利益	
固定資産売却益	49
貸倒引当金戻入額	1,078
特別利益合計	1,127
特別損失	
固定資産除却損	1,933
特別損失合計	1,933
税金等調整前四半期純利益	297,359
法人税、住民税及び事業税	88,394
法人税等調整額	38,200
法人税等合計	126,594
四半期純利益	170,765

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	297,359
減価償却費	117,493
貸倒引当金の増減額(は減少)	688
賞与引当金の増減額(は減少)	74,436
役員賞与引当金の増減額(は減少)	18,750
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,430
前払年金費用の増減額(は増加)	11,468
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	130,210
受取利息及び受取配当金	4,318
その他の収入	118
支払利息	7,076
固定資産売却損益(は益)	49
固定資産除却損	1,933
売上債権の増減額(は増加)	220,501
たな卸資産の増減額(は増加)	1,558,148
仕入債務の増減額(は減少)	680,074
その他	176,799
小計	740,004
利息及び配当金の受取額	4,306
利息の支払額	7,683
法人税等の支払額	267,816
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,011,197
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	22,339
有形固定資産の売却による収入	114
無形固定資産の取得による支出	154
投資有価証券の取得による支出	898
その他	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,050,000
配当金の支払額	79,471
自己株式の取得による支出	25
財務活動によるキャッシュ・フロー	970,503
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	63,722
現金及び現金同等物の期首残高	771,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	707,481

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

当連結グループは建材製品の専門メーカーとして、土木建築用溶接金網、特殊溶接金網及びその他建築材等の製造、販売並びに他社商品の仕入、販売を営んでおり、単一セグメントであるため、該当事項はありません。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結会計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	4,806,010
II 売上原価	3,734,695
売上総利益	1,071,314
III 販売費及び一般管理費	677,657
運送料	330,830
その他	346,827
営業利益	393,657
IV 営業外収益	26,517
受取利息	175
受取配当金	4,820
負ののれん償却額	16,336
その他	5,184
V 営業外費用	21,145
支払利息	4,711
その他	16,433
経常利益	399,029
VI 特別利益	149
貸倒引当金戻入益	149
VII 特別損失	10,762
固定資産除却損	1,774
過年度役員退職慰労引当 金繰入額	4,730
その他	4,258
税金等調整前四半期純利益	388,416
税金費用	157,058
四半期純利益	231,357

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	388,416
減価償却費	91,492
売上債権の増減額(△増加額)	△334,130
たな卸資産の増減額(△増加額)	△652,980
仕入債務の増減額(△減少額)	622,101
その他	△35,350
小計	79,548
法人税等の支払額	△400,676
その他	149
営業活動によるキャッシュ・フロー	△320,979
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△231,279
その他	△532
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231,812
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	510,000
配当金の支払額	△76,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	433,589
IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△119,201
V 現金及び現金同等物の期首残高	707,352
VI 現金及び現金同等物の期末残高	588,150

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第1四半期連結会計期間の生産実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	3,343,850	—
特殊溶接金網 (千円)	406,775	—
その他 (千円)	141,770	—
合計 (千円)	3,892,395	—

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 商品仕入実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第1四半期連結会計期間の商品仕入実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	264,635	—
特殊溶接金網 (千円)	5,758	—
その他 (千円)	175,370	—
合計 (千円)	445,764	—

- (注) 1. 金額は仕入価額によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社グループは見込生産を行っているため、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第1四半期連結会計期間の販売実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	4,343,541	—
特殊溶接金網 (千円)	518,145	—
その他 (千円)	184,033	—
合計 (千円)	5,045,720	—

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。